

平成25年度事業計画

平成25年度事業方針

平成24年3月に開催された「第48回通常総会」の決議にもとづき、平成24年度は、会員、役員、事務局職員で構成した「中期計画策定委員会」を発足し、この委員会では平成25年度から平成27年度の3年間で実施する「中期計画」を策定しました。平成25年度は策定された「中期計画」に基づいた事業がスタートします。

事業の基礎となる予算については中期計画の一つめの目標である「単年度収支の赤字解消」に向け「契約金額の値上げ」による収入の増加、「職員の削減」「役員報酬の削減」「地域班活動助成金の削減」による支出の削減を推進するほか、経費の見直しや事務の効率化に取り組み、全体としては前年度に比べ支出を減らし例年並みの事業を推進する事を目指した予算編成となりました。

また、中期計画にあるもう一つの目標である「会員主体の組織づくり」を推進するため、委員会を発足。既存の委員会と合わせ「中期計画策定委員会」「総務委員会」「広報委員会」「業務委員会」「就業開拓委員会」「安全適正就業委員会」「訪問介護事業委員会」の7委員会を会員が主体となり運営し、シルバー人材センターの抱える継続的な課題に取り組んでいきます。

さらに、今年度は「剪定・除草グループ」の発足と一般家庭から受ける剪定・除草作業の受注システムの変更によりセンターの受注業務の効率化とサービスの向上を推進していきます。

中期計画の2つの目標である「単年度収支の赤字解消」と「会員主体の組織づくり」を達成させるためにも、スタートとなる今年度の事業について会員、役員、事務局職員が一丸となって取り組み、将来に安定した団体運営を目指していきます。

平成25年度事業計画の主要テーマは、「中期計画の推進」として事業を推進します。

事業実施計画

1 受注開拓活動の推進と就業機会の拡充

目標契約金額 5億2千2百万円

- (1) 就業開拓委員による新規就業先の開拓
- (2) 新聞等への広報活動 6回
- (3) イベント出展等によるセンターの広報活動
6月ふれあいフェスティバル
11月よこすか産業まつり
朝市 年5回開催

2 新規会員の加入促進

目標会員数 1,500名

個々の会員の勧誘と上記1の活動に合わせて平成26年3月末の会員数は1,500名を目標とします。

3 会員の知識・技術の向上

- (1) 緑樹管理補助員講習会 1回、4日
- (2) 刈払機等安全講習会 1回
- (3) ハウスクリーニング講習会 1回、5日
- (4) 植木初級・中級研修会 各1回、8日
- (5) 訪問介護事業研修 2回
- (6) AED講習会 1回
- (7) 接遇研修 1回

4 地域への貢献

- (1) 活力、生きがい増進の促進 市内高齢者を対象とするゲート・ボール、ボウリング大会開催の協賛
- (2) 会員によるボランティア活動 目標5回

5 活力ある組織及び運営体制の充実

(1) 委員会活動の推進

新規委員会を発足し、会員の主体的な組織づくりを推進します。
中期計画策定委員会、総務委員会（新規）、広報委員会（新規）、
業務委員会（新規）、就業開拓委員会、安全適正就業委員会、
訪問介護事業委員会（新規）

(2) 剪定・除草グループ活動の始動

「剪定・除草グループ」を発足しグループでの受注活動を推進します。また、
一般家庭からの剪定・除草作業の受注システムを変更し、効率的な受注業務と
サービスの向上を目指します。

(3) 地域班活動の見直し

地域班の活動の活性化について見直します。

6 会員の安全就業の推進と健康の維持向上

- | | | |
|---------------------------|----------------|------|
| (1) 安全管理委員会活動の充実 | 安全研修会の実施 | 1回 |
| (2) 安全推進員巡回パトロール | 作業現場巡視 | 6回以上 |
| (3) 会員に対する健康診断の奨励と健康管理の促進 | 会報で受診の奨励 | |
| (4) 就業時の安全対策促進 | 安全標語の募集と啓発資料配布 | |
| (5) 安全パトロール員による巡回パトロールの実施 | 隔週 | 1回実施 |
| (6) 安全就業促進のため用具を斡旋 | (ヘルメット・安全帯) | |